

事業所名:グループホーム高野の里

作成日:平成 26年 11月 19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん揚げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組み具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNO. を記入して下さい。

優先 順位	項目 番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目 標	目標達成に向けた具体的な 取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	小学生の体験学習の受け入れと幼稚園児との交流を増やしていく様にもって行かれてはどうでしょうか？	小学生・幼稚園児の交流も出来る様に行きたい。	小学生・幼稚園児その他の中・高生などの体験学習・交流会などが出来る様にこれから検討して行きたい。	12ヶ月
2	35	地域の協力体制を含め、自然災害の避難計画を作成予定であり、消防団・消防署との訓練や夜間想定訓練も検討していく必要ではないか？	協力体制をする事のむずかしさがあると思うがなるべく地域の方や消防団・消防署の訓練に参加される様にこれから努力して行きたい。	協力体制をとれるように施設長から声かけをもらえる様に行きたい。	6ヶ月
3	49	外出の機会を増やししながら事前に下見などを行い水族館などでクラゲを見ながら楽しむなどその時々喜びを増やす様に取り組みをしてみたらどうか？	水族館などに連れて行ける様に行きたい。	利用者の体調を考えながら連れて行ける様に検討していく。	12ヶ月
4	11	研修内容の報告会を実施して施設長、管理者等も含めての研修内容の情報共有をして行かれた方が良くはないか？	2・3年間は研修報告会などは出来ていなかったのだからはして行きたい。	報告会が出来ない為にこれからは出来るような体制をとる様に行きたい。	6ヶ月